



今月の表紙

9月9日(日)、能美中で行われた体育祭での応援合戦の一幕。紅白に分かれた応援団が声を張り上げ、練習してきた応援歌やパフォーマンスを披露。観客から大きな拍手を受けていました。

今、注目される「田舎暮らし」……P 2～5
夢へと続く新たな挑戦
～キャリア・スタート・ウィーク～……P 6～8
まちの話題……P 9
消防コーナー……P 10～11
後期高齢者医療制度の概要
忘れていませんか 狂犬病予防注射…P 12

今月の内容

窓口が変わります～権限移譲～
市議会議員沖美選挙区補欠選挙結果など…P 13
お知らせ広場……P 14～17
人権シリーズなど……P 18～19
教育委員会だより……P 20～21
保健行事日程、図書だより……P 22～23
ふるさと訪ね歩き・編集後記……P 24



この夕日を見て、ここに決めた。

この島を訪れた人が心動かされるという沖美町の夕日。これを見て、移住を決意する人もいます。

今、注目される「田舎暮らし」

自然に囲まれ、ゆったりとした時間の中で心の充実や農業などに生きがいを感じる人が増えています。定年を機に田舎で暮らし始める人もおり、自治体でも定住人口増加に向けた取り組みが全国的に始まっています。今回は、実際に移住してきた人の話や市・県の取り組みを通じて、本市の魅力や定住によってもたらされる変化について考えていきます。

移住者の話を聞く

夕日を見て決めた

沖美町への移住

尾田さん一家は、平成16年に沖美町に移住。子どもたちを豊かな自然環境の中で育てたいという思いがあり、夫婦どちらからともなく移住の話が出ました。他にも山あいの町や瀬戸内海沿いの町を見て回りましたが、島を一周しているときに夕日を見て「ここにしよう」という気持ちが強くなったと言います。



移住当初は釣りでしたが、今は素もぐりに夢中の海玖里くん（左）と志瑛琉くん（右）。

子どもたちを豊かな自然環境で育てたい。

尾田 光正さん・千代子さん
海玖里くん・志瑛琉くん

職場は広島市内なので、通勤できるかどうか大きな要素。「ここは職場まで1時間から1時間30分くらい。他の島しよ部に比べれば広島市内までのアクセスはよく、帰りの船は比較的遅くまであるの通勤は楽だなと感じています」と尾田さん。

子どもたちは生き生きと毎日を通し、やんちゃそのもの。「最初はカニを見ただけで大騒ぎしていました。遊び方はバツタやトカゲを追いかけたり、釣りをしたりと昔の子どもに近いですね。テレビも大好きですが、今のところゲーム機器は買っていません

ん。ゲームは大きくなってからでもできますから、今は外で思い切り遊んで欲しい」と言います。

心やすらぐ家と

充実した生活に大満足

ここでの生活は充実しているという尾田さん。「子どもたちの祖父母は市外に住んでいます。島にもおじいちゃん・おばあちゃんがたくさんいる感じです。いろいろと話しかけてくれたり、おすそ分けもいただいたり。私たちが、あいつをしつたり積極的に行事に参加したりするようにしています。

自分たちは、来ればなんとなかなという気持ちで移住を決め、いろいろなことにも対処してきました。今の家は、心がやすらいでくつろげる本当の家という感じがしますね。仕事や飲みで家を空ける」と『早く家へ帰りたいな』と「思ってしまう」と話します。

無理なく、ゆっくりと島生活を楽しむ。

田舎暮らしを楽しもう会（代表：清水 昭彦さん）



海を眺めながらのんびりした時間。自然と笑顔がこぼれます。



「企業や行政と連携して移住希望者の力になりたい」と清水さん。

をすることもありません。野菜や果物などの物々交換もやっていて、今では家族のような付き合いになっていきます」と話します。

自分たちの体験を

移住希望者に伝えたい

最近、会の活動が新聞やテレビなどで紹介されました。そのこともあって「瀬戸内海に住みたい」という人から、電話などで相談を受けることも。「京都や鹿児島に住んでいる人からも連絡がありまして。瀬戸内海は海が穏やかで、多島美に優れているイメージがあるのでしょうか。ずっとここに住んでいる人が毎日見ている景色が、私たちには美しく新鮮に映ります。

の地域が魅力的に感じるかもしれません。そのため、相談を受けたときは市内全域を紹介したり、案内したりするように心がけています」。都市部に住んでいる人の中には、田舎で暮らしたいと思っている人がかなりいると感じる清水さん。「しかし、移住に関する情報が少なかったり、その人たちに情報がうまく伝わっていなかったりすること、二の足を踏むことがあるようです。私たちのような経験者の生の声を聞いてもらうことで、移住希望者が安心する材料の一つになれば。近々、東京から本市へ下見に来られる人がいるんですよ。責任重大ですよ」と笑顔で話していました。



7月7日、菜園のオープンに合わせて会員同士の交流会を行いました。

定住促進に 向けて 取り組む



えたじまで暮らし隊

アイデアを出し合って 魅力ある江田島市を創り出す。

いろいろな立場からの
活発な意見交換

本市では、4月に交流定住促進室を商工観光課内に設置。定住促進対策を話し合う協議会として、6月に「えたじまで暮らし隊」が発足しました。

この協議会は、観光協会や商工会、農水産業、I・Uターングループ代表者などの18人で構成され、9月末までに3回話し合いを行いました。

全員での意見交換では、「夫婦で移住してきてどちらかが他界したとき、そのままいてくれるだろうか」「近くに100万都市があるのに、人を呼び寄せられない」「4町のどこでどんなイベントがあるか分からないことが多い」「宿泊できる場所がもっと欲しい」「農業・水産業などを体験できる観光ルートがあれば」など、多くの意見が出されました。

話し合っているうちに、大きく分けて「定住希望者のサポート」「江田島の魅力の情報発信」「産業・交流の推進」という3つのテーマが表面化。そこで、現在はメ

光促進事業の実施、ポータルサイト「広島暮らし」の開設など、移住希望者の受け入れ体制を整える基礎づくりを行いました。

今年度は集中期間として、移住希望者を県内に誘致する活動を重点的に進めています。人が生活するうえで大切なのは「衣・食・住」ですが、定住する人にとって大切なのは「医（病院）・職（職業）・住（住居）」です。そこで、不動産関係団体との提携によるポータルサイトの物件紹介のほか、民間ベースの「ひろしま暮らし支援隊」によるさまざまな移住ビジネスもスタートしました。

今後も民間企業や県内市町と連携し、全国に向けて「広島暮らし」を積極的にPRしていきたいですね。

今後もさまざまな取り組みを展開

市では、この協議会で話し合われた内容を基に、今年度中に「交流・定住事業実施プラン」を作成。来年度から、それに沿った施策を行っていく予定です。

このほか、交流・定住促進の取り組みとして、商工観光課内への相談窓口設置、ロングステイ型観光促進事業（※）の実施、空き家の情報収集、遊休農地の把握などを行っており、今後はそれらの利活用を検討します。

※ロングステイ型観光促進事業
広島の魅力を広く知ってもらうため、県が自治体などを支援して実施する長期滞在型の事業。

本市では、昨年11月23日から3泊4日でツアーを実施し、県外から15人が参加。カキ打ち体験やみかん狩り、定置網見学、特産品作りなどを行いました。今年度も11月22日から3泊4日でツアーを行う予定です。

終わりに

この島に移住する人がいると聞くと、「ここには何もないのに」と思う人もいるかもしれませんが、私たちが毎日何げなく見ている海や砂浜、畑は、都会と比べられる地域にはありません。都会には都会にしかないものがあり、田舎には田舎にしかないものがある。江田島市に魅力を感じて移り住む人々がいるという事実は、私たちにとって喜ばしいことです。

田舎暮らしが注目を集めている今、江田島市の持つ魅力は何なのかをもう一度考えてみる必要があるのかもしれない。「広報えたじま」では、これからもさらに光る江田島市の魅力を探していきます。

定住の効果を 問う

定住者が地域に もたらすもの

定住がもたらす一番の効果は、「地域の活性化」です。新たに住み始めた人が、それまでとは違った角度からの視点や考え方をその地域に持ち込むことで、新しい風を吹き込めるのではないかと。また、そういった人が地域づくりの中心になる可能性も秘めていると思います。広島県の人口は平成11年から減少に転じていますが、交流・定住を進めることでその傾向に少しでも歯止めをかけた。その結果、それぞれの地域が元気になる、特色ある活動を行うことができればと考えています。

定住者は 地域に吹き込む新たな風。

広島県地域振興部地域振興対策局
交流定住促進室 西野 正浩室長



「これまでは定住者受け入れのための体制作りが中心。これからが本番」と西野室長。

また、広島県は海暮らし・山暮らし・街暮らしのどれもが可能で、日本の縮図とも言われます。その中でも広島といえば「瀬戸内海」というイメージが強く、広島で暮らすのなら瀬戸内海近辺と想っている人は多いですね。江田島市は広島市などの都市圏に比較的近い位置にありますから、これは強みの一つではないでしょうか。

交流・定住に向けた 広島県の取り組み

広島県では、まず県人会の会員などに対してアンケート調査を行いました。その

結果、30代から50代を中心に「広島に帰りたい」と思っている人が多くいることが分かりました。また、移住に関する相談件数は平成18年度で県内市町を含めて1042件。今年度も7月までに484件の相談があり、昨年度を上回るペースです。

これらのことから、「広島で暮らしたい」という気持ちを持った人は、潜在的にたくさんいると判断しました。それならば、まずはそういった人たちをサポートしていくこととなったわけです。平成18年度は、県内全市町への相談窓口の設置、ロングステイ型観



昨年12月に開設したポータルサイトの広島暮らしには、県内市町の情報が満載。

夢へと続く新たな挑戦



8月20日(月)～24日(金)の5日間、市内中学2年生全員を対象に勤労観や職業観を養うための職場体験学習を実施しました。生徒にとっては、初めて社会を体験する場になりました。この体験の中で、生徒の体験や発見したことなどを取材しました。職場体験学習を受け入れていただいた65事業所の皆さま、大変お世話になりました。



→ 圓島 直人くん（江田島中）

職場体験実習先

ゆめタウン江田島
青果部署

職場体験をする前に想像していた自分の仕事は、裏方で荷物を運んだり、商品を店頭で並べたりする仕事だと思っていました。

実際に仕事を始めてみると、想像していた仕事だけではありませんでした。私は、野菜や果物を袋に詰めたり、商品を店頭並べてバーコードを貼ったりと、いろいろな仕事をしました。そのなかでも、特に大変だったのが、量が多かったきゅうりや長イモの袋詰めでした。機械で袋詰めすると思っていました。驚きがありました。今はまだどんな仕事に就きたいのかははっきりしていませんが、将来に役立つ体験ができたと思います。



→ 小道 進二くん（大柿中）

職場体験実習先

ゆめタウン江田島
青果部署

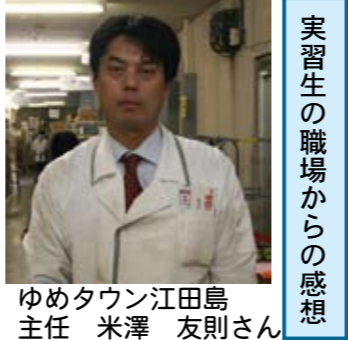
私の仕事は、社員から前日の反省やアドバイスなどを聞くことから始まりました。そして、青果部署に行き、プロットリーや玉ねぎなどの商品の袋詰めの作業を約2時間し、店頭の商品を陳列。その後、再び商品の袋詰め、最後に青果部署の掃除をして一日の仕事が終わりました。商品が袋詰めするとき、品物が傷んでいないかどうかを確認する仕事やその他のさまざまな仕事に難しかったです。青果部署の社員からは、一生懸命に細かいところまで教えてもらい、また、自分が失敗しても怒らずに、やさしく接してくれたことに、感謝しています。



ゆめタウン江田島青果部署の皆さん

この仕事は、いつもお客様に見られているため、意識して仕事に取り組むことが前提にあります。5日間という短い間でしたが、実習生は前向きに仕事をしてきたと思います。これから社会に出て行くなかで、ここでの経験を役立ててもらえたらと思います。

■ 返事が大きくなって、素直さを感じました。
■ 働くことを体験して、親のありがたみを知ってほしい。
■ 5日間でしたが、働くことを通して社会の厳しさを知ってもらえたと思います。



ゆめタウン江田島 主任 米澤 友則さん

実習生の職場からの感想

→ 慣れた手つきで商品を袋詰めする実習生。品物のチェックも欠かしません。



デイサービス 椿の里
↑ お年寄りの血圧を測定する山本沙也香さん



ゆめタウン江田島
↑ 陳列棚の掃除をする井上雅祐子さん



大柿郵便局
↑ 郵便物の受け付けをする石橋美奈子さん



能美第一モーターズ
↑ 車のふき掃除をする澤田晃忠くん

仲間たちの新たな挑戦
事業所数：65
体験者数：196人



江田島保育園
↑ 園児に接する北橋華さん(左)と佐々木愛美さん(右)



セブンイレブン江田島中央店
↑ 商品の棚入れを行う上松亜矢さん



山勝建設
↑ 運搬資材の選別をする沖悠都くん



教育委員会事務局
↑ 電話対応する櫻井由貴さん

集団救護救急訓練を実施

各機関が連携した救助活動を展開

9月7日(金)、能美町の中町棧橋でフェリー事故を想定した集団救護救急訓練を行いました。この訓練には海上自衛隊第1術科学校や地元医師会など、9機関約120人が参加。企業局フェリーの後進ギアが故障し、岸壁に衝突。乗客30人以上が重軽傷を負い、1人が海中に転落したという想定で行いました。

救出された負傷者に対しては、病院搬送の優先順位を決めるトリアージ(判定)を行い、搬送作業などを実施。実際の現場さながらの緊張感が漂う中での訓練となりました。



緊急を要する負傷者から順番に搬送。医師・救急隊・消防団などが連携して、すばやい活動を行っていました。



一般的に皆既月食中の月は真っ黒にならず、赤銅のような赤黒い色で見えることが多いと言われています。



大君小で月食観察会を実施

宇宙の神秘をその目で見る

8月28日(火)、日本各地で皆既月食が観察されました。本市でも午後7時ごろから見ることができ、大君小で開かれた月食観察会には多くの人が集まりました。

観察開始直後は曇った天候で月を見つるのが難しい状況でしたが、だんだんと雲がなくなり、赤黒く光る月を観察することができました。参加者が望遠鏡を覗くと、「すごい、月がよく見える」「色がいつもと違うね」といった声が聞こえてきました。

10月22日(月)からアメリカで開催される第14回世界アマチュアボクシング選手権大会に、ボクシングで日本代表に上林さんが表敬訪問。



8月24日(金)に市長を表敬訪問した上林さん。

8月23日(木)、市内商工会の合併契約書調印式が、江田島市商工会として出発。市内商工業発展のために、調印後がっちり握手。



調印後がっちり握手。

本庁会議室で行われました。市内商工会合併協議会の中島勝会長は「合併後は人員を適材適所に配置して、効率的な運営を図りたい」とあいさつ。曾根市長は「地域に根ざした商工会を目指し、商工業の中核としてリーダーシップを発揮することを期待したい」と祝辞を述べました。

合併期日は平成20年4月1日。事務所(本所)は現在の江田島町商工会事務所になり、能美町・沖美町・大柿町商工会の事務所は支所になります。

上林さんの階級はバンタム級(51kg)。これまでに全日本アマチュアボクシング選手権や国体などの大きな大会で、優秀な成績を残してきました。上林さんは「世界大会に出場できるのは光栄なことを交えることができるので、わくわくしています」と話していました。

夢へと続く新たな挑戦

～キャリア・スタート・ウィークを振り返る～
(職場体験学習)



平本 智美さん (能美中)

職場体験実習先
社会福祉法人
まほろばの里沖美

今回の職場体験で、誰かのために何かをすることの難しさを知りました。例えば、どれくらい力加減をしたら、お年寄りに靴を履かせるのに痛くならないかということですね。また、耳の遠いお年寄りや話すため大きめの声で話したり、歩くスピードをお年寄りに合わせて歩いたりすることも大変でした。

大変なこともありましたが、人に優しく接することの良さも知ることができました。私の夢はパティシエになること。お菓子を作って人を笑顔にさせたいと、今回の経験で強く思いました。



山口 貴裕くん (三高中)

職場体験実習先
能美第一モーターズ

将来、車に関する仕事をしたいと思っているので、今回の職場体験では、多くのことを知る良い経験になりました。タイヤ交換やオイル交換、新車を購入したお客さんに渡すための車の整備などを体験しました。やったことのないことでしたが、社員のみなさんから丁寧に教えてもらい、興味を持ちました。

また、実習先ではパソコンの画面上で車の色やオプション、様々な角度から車が見られるよう、カタログだけでは見えないところにも工夫がされていることに気付きました。



宮本 翔太くん (切串中)

職場体験実習先
江田島乗馬クラブ

私は卵取りや卵洗い、馬の部屋の掃除などをしました。体験先では野外にフェンスを張って鶏を放し飼いでいるため、卵取りは外での仕事になり、暑くて大変でした。ここでは、鶏が卵を産みやすいように小屋を作り、屋根を付けてカラスから卵を守る工夫がしてあることに気付きました。



濱先 衿衣さん (大柿中)

職場体験実習先
大古保育園

私は、1歳・2歳の子どもたちに絵本を読んだり、ブロックを使ってたくさん遊んだりしたことが嬉しかったです。先生や子どもたちと接して、いろいろな経験や気付きがありました。子どもにご飯を食べさせていたら、ひっくり返されたり、突然、理由も分からず泣き出されたりしたこと。先生たちが子ども達の衛生面に気を遣っているのを見てすごいと感じることがありました。

大変な仕事だと思いましたが、私はこの体験を通して、子どもと接する保育士のような仕事に就きたいと思いました。



消防コーナー

火災類事故対応訓練を実施

8月28日(火)、中国化学株式会社と合同で、火災類事故対応訓練を同社の江田島工場屋形石分工場で行いました。この訓練は、火災類および高圧ガスに関する事務が、本年4月に広島県から本市へ移譲されたことに伴い行われたものです。



車が入れない場所を事故現場と想定し、リアカーで救急隊待機場所へ搬送する従業員。

携帯電話での119番通報トラブルが増加中

際し火災類事故措置マニュアルを作成。訓練はこれに基づいて行われ、防災意識の高揚と火災類事故の対応能力向上が図られました。同社の従業員は定期的に訓練を行っており、機敏な行動を披露。終始真剣な表情で訓練に取り組んでいました。

携帯電話での119番通報件数は265件(市内7月末現在)で、全体の約4分の1(25・6%)と増加傾向にあります。それに伴い、まれに他の消防本部へ電話がかかる・途中で電話が切れる・移動しながら通報しているの居場所が特定できない・状況確認のためかけ直してもつながらないなどのトラブルが発生するようになりました。

- これらのトラブルで、救急車や消防車の出動が遅れる場合があります。次のことに注意して通報してください。
- 所在・目標を確かめてから通報する。
- 携帯電話やPHSであることを告げる。
- 運転中に通報する場合は、安全な場所に一旦停車してから通報する。
- 通報後10分間程度は、電話の電源を切らないようにする。(消防本部からかけ直すことがあります)
- 電話番号はすぐ言えるようにしておく。
- 移動しながら通報すると通話が切れてしまうことがあるので、いったん止まってから通報する。
- 近くに加入電話(家庭の電話や公衆電話)などがあれば、なるべくそれを利用する。

悪質な訪問販売に注意！～住宅用火災警報器～

住宅用火災警報器の設置の義務化に伴い、消防署や市から来たなどと言って家庭を訪問し、通常では1個5000円前後のものを法外な値段で売り付けたり、粗悪品を売ったりするなどの悪質な被害が全国的に広がっています。これらの被害に遭わないようにするため、次のことに注意してください。

住宅用火災警報器を買うときは、「日本消防検定協会の鑑定マーク(NSマーク)」が付いているものを選びましょう。

被害に遭わないためのポイント

- 本当に消防署や市役所の職員かどうか、相手の身分を確認する。
- 承諾を得ずに家に入り込もうとするなど、「怪しい」と感じたらその場で断る。
- 相手の話に乗せられて、その場ですぐに契約(サイン)しない。
- 「設置しないと罰則がある」などの言葉に動揺しない。(罰則はありません)
- 火災警報器の値段が高すぎたり、安すぎたりする場合はおかしいと疑うこと。(国の規格に合わない粗悪品を売りつけられる場合があります)

消防本部や市の職員が、家庭を訪問して住宅用火災警報器を直接販売することはありません。たとえ間違っても、訪問販売での契約は、クーリングオフ制度の対象です。場合によっては無条件で解約できることもありますので、不審に思ったら近くの消費生活センターにご相談ください。

呉市消費生活センター ☎(25)3218
広島市消費生活センター ☎082(225)3300

火災・救急・救助は119番へ

- 消防本部・消防署 ☎(40)0119
- 能美出張所 ☎(45)4739
- 災害テレホンガイド ☎(42)3119

平成19年8月期

※()内は1月からの累計

火災・救急件数

火災	1件(19)
救急	142件(999)



災害情報メールを配信開始

～あなたも登録しませんか？～

(問) 消防本部警防課通信指令係
☎(40)0119(代)

受付開始は10月9日(火)
配信開始は11月9日(金)

11月9日(金)から、Eメールによる配信サービス「災害情報メール119」を始めます。これは、市内で発生した火災や自然災害の情報に加え、台風・大雨などの気象情報や避難所開設情報を、携帯電話やパソコンのメールアドレスへ配信するサービスです。

利用対象者・利用条件・注意事項・登録方法などは、次のとおりです。

- 対象者**
市内に住んでいる人か、市内に通勤・通学している人
- 利用条件**
利用する前に、事前の登録が必要です。(登録されたアドレスなどの個人情報はこのサービス以外の目的で利用しません)

- 情報提供は無料です。**ただし、原則としてメール受信時に通信料がかかります。(料金は携帯電話会社との契約内容によります)
- 配信希望受付開始日・時間**
10月9日(火)午前8時30分～
- 配信開始日・時間**
11月9日(金)午前8時30分～
- 主な配信内容**
○火災情報(発生・鎮火)
○その他の災害情報(発生・終息)
- 避難情報(勧告・避難所開設)**
- 気象情報(警報・台風情報)**

秋は気候も良く、登山やキャンプなどアウトドアを満喫するには良い時期です。しかし、この時期の行楽地では、全国的に山や川などでの事故、登山客のたばこの投げ捨てやキャンプでの火の不始末などによる林野火災が多く発生しています。また、空気が乾燥しているときに火災が起きると、乾燥した雑木などに燃え移り、大きな山火事になることがあります。火を取り扱うときは、十分に注意してください。



行楽シーズン到来 山火事や事故に注意を

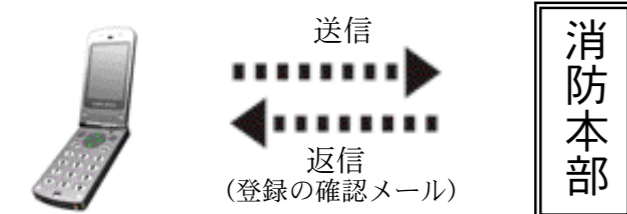
登録するときは

宛先
etajima-fd.mail.119@...

件名
入力しないでください

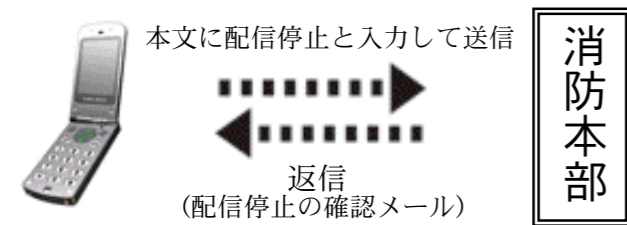
本文
登録希望

配信を希望する携帯電話やパソコンから、登録用のアドレス(etajima-fd.mail.119@bz03.plala.or.jp)へメールを送信。(本文欄に『登録希望』と入力)



配信を停止するときは

登録用のアドレス(etajima-fd.mail.119@bz03.plala.or.jp)に登録した携帯電話やパソコンからメールを送信。(本文欄に『配信停止』と入力)



- 注意事項**
○回線状況などによっては、配信に時間がかかったり、メールが届かなかつたりする場合があります。
- 最新情報を随時配信するため、深夜にメールが届くことがあります。
- 毎月1日に、登録者全員に対して試験メールを配信します。
- アドレス変更などがあった場合は、再度登録希望メールを送信してください。なお、メールが3回届かなかつた場合は、配信をストップします。

県が行っていた事務や権限が市へ
10月1日から受付窓口が変わります

(問) 企画振興課企画係
☎ (40) 2762

今まで広島県が行っていた事務・権限の一部が本市に移るため、10月1日(月)から受け付け・お問い合わせ先などの窓口が以下のとおり変わります。

県から市に移される事務	市の担当窓口
第二種社会福祉事業の届出受付などに関する事務 (生計困難者に対して、その住居で衣食その他日常生活必需品などを与え、または相談に応ずる事業) (手話通訳事業、身体障害者福祉センターなどを経営する事業、身体障害者の更生相談に応ずる事業) (知的障害者の更生相談に応ずる事業) (生計困難者のために無料または低額な料金で簡易住宅の貸付などを行う事業) (生計困難者のために無料または低額な料金で診療を行う事業) (福祉サービス利用援助事業)	福祉保健部社会福祉課 ☎ (40) 3177 (代)
特別児童扶養手当の認定などに関する事務 身体障害者手帳の認定交付事務	
社会福祉法人の設置認可など、指導監督に関する事務 (第二種社会福祉事業のみを行う法人及び保護施設を経営する法人)	福祉保健部社会福祉課・児童福祉課 ☎ (40) 3177 (代)
第二種社会福祉事業の届出受付などに関する事務 (児童の福祉の増進について相談に応ずる事業) (母子福祉施設を経営する事業) (放課後児童健全育成事業)	福祉保健部児童福祉課 ☎ (40) 3177 (代)
児童福祉施設の設置認可など、指導監督に関する事務 (助産施設、保育所〔認可外を含む〕、児童厚生施設、児童家庭支援センター、母子生活支援施設〔指導監督のみ〕)	
第二種社会福祉事業の届出受付などに関する事務 (老人福祉センターを経営する事業)	地域包括支援センター ☎ (40) 3571

平成20年4月から
「後期高齢者医療制度」が始まります

(問) 保健医療課医療保険係 ☎ (40) 3247
 広島県後期高齢者医療広域連合
 業務課業務係 ☎ 082 (502) 7822



後期高齢者医療制度とは、現行の老人保健制度に代わる医療保険制度で、75歳以上の人と一定の障害がある65歳以上の人が受ける保険制度です。
 この制度は、広島県内の全市町が加入する「後期高齢者医療広域連合(以下広域連合)」が運営します。本市は保険料の徴収、被保険者からの申請や届け出の受け付け、保険料の交付などの窓口業務を行います。

平成20年4月までに新しい保険証をお届け
 新しい制度では、個人証として一人一人に1枚の保険証が発行されます。
窓口での保険証提示が1枚に
 平成20年4月からは、広域連合が発行する保険証(被保険者証)のみを窓口で提示することとなります。
 ただし、制度が始まるまでは、従来どおり加入する医療保険から交付される被保険者証と、市から交付されている老人保健受給者証の2種類を医療機関の窓口で提示します。
加入手続きは不必要
 現在、老人保健制度で医療を受けている人は、そのまま引き続き後期高齢者医療制度の被保険者になります。このため加入手続きをする必要はありません。
医療機関での自己負担割合は変わらず
 現行の老人保健制度と同じように、病院にかかったときの自己負担は、一般の人が1割、現役並み所得者が3割になります。
保険料は一人一人が納付
 後期高齢者医療制度は、被保険者の保険料を制度運営の財源としています。現在、健康保険組合などの社会保険の被扶養者で保険料を納めていない人も、新しい制度では保険料を納めることとなります。また、保険料は所得によって決められ、原則年金から天引きされます。

忘れていませんか?
犬の登録・狂犬病予防注射

(問) 環境課環境衛生係
☎ (40) 2768



犬の登録・狂犬病予防注射日程

日付	場所	時間
10月14日(日)	本庁(能美町中町)	午前9時30分～11時
	江田島支所(江田島町中央)	午後1時～2時30分

- <料金>
 犬の登録代金.....3000円
 注射料金.....2500円
 注射済票交付手数料.....550円
 ●新たに登録する犬が注射した場合
 →登録料+注射料金+注射済票交付手数料=6050円
 ●新たに登録する犬が病院などで注射して証明書を提出した場合
 →登録料+注射済票交付手数料=3550円
 ●登録をすませた犬が注射した場合
 →注射料金+注射済票交付手数料=3050円
 ●登録をすませた犬が病院などで注射して証明書を提出した場合
 →注射済票交付手数料=550円

狂犬病の予防注射接種率向上を目指し、再度犬の登録・狂犬病の予防接種を次の日程で行います。登録や狂犬病の予防接種をまだ済ませていない犬を飼っている人は、必ず済ませるようにしましょう。
 また、かかりつけの動物病院などで飼い犬に予防注射を接種させた場合、市役所か支所で手続きをしなければ法律上未接種となります。注射が済んでいる場合、注射済票を市役所か支所へ提出し、注射済票交付手続きを行って

ください。
犬の登録や予防接種は飼い主の義務
 生後90日を超える犬を新たに飼いはじめた人は、犬の登録を行って狂犬病の予防接種を受けさせ、注射済票の交付に定められています。犬の登録や予防接種を受けさせることは、飼い主の義務です。違反した場合は、狂犬病予防法二十七条により20万円以下の罰金が科せられます。

新市議に堅道氏が当選
～江田島市議会議員沖美選挙区補欠選挙～
(問) 選挙管理委員会
☎ (40) 2211 (代)

9月9日(日)、江田島市議会議員沖美選挙区補欠選挙の投票が行われました。開票の結果、堅道隆司氏(沖美町三吉)が当選しました。当日有権者数は3364人、投票率は60.64%でした。

得票数	氏名(敬称略)
1150	堅道隆司
830	田中明雄

水難事故を防ぐ
危険な場所に看板を設置
(問) 農林振興課 基盤整備係
☎ (40) 2769

先月、呉市のため池で水難事故が発生したため、本市ではため池などを緊急点検しました。その結果、57カ所危険なため池などがあり、「このあたり、あそぶのはきけんです」と書いた看板を設置しました。

家庭で

- 水場に限らず、身の回りには危険な場所、入っていけない場所、遊んではいけない場所がたくさんあります。そのような場所について、もう一度家庭で話し合い、確認しておきましょう。
- 「あぶない」「きけん」「立入禁止」などの看板などがある場所は、絶対に入ってはいけない所です。普段から、家庭で繰り返し教えましょう。

地域で

- 危険な場所で遊んでいる子どもを見かけたら、注意しましょう。

広島広域都市圏情報コーナー

(問) 企画振興課企画係

☎(40)2762

※詳しくは、広島広域都市圏のホームページ「りぶら」まで。

http://www.ri-bura.com/

10月13日(土) 午前10時～午後5時
10月14日(日) 午前10時～午後4時
くれエコフェスタ 2007

(呉市・呉ポートピアパーク)
環境保全活動や地球に優しい車の展示、環境保全活動情報の発信など。
(問) くれ環境市民の会事務局
☎(25)3303

10月13日(土)午前11時～午後9時
10月14日(日)午前10時～午後5時
酒まつり

(東広島市・酒蔵通り、中央公園ほか)
全国各地の地酒の試飲や酒蔵の公開、美酒鍋なども味わえる。
前売券1000円(当日1500円)
(問)酒まつり実行委員会
☎082(420)0330

10月14日(日)
食の浪漫紀行 秋の陣
(北広島町・道の駅どんぐり村)
神楽鑑賞、秋の味覚の食材販売など。
(問)道の駅どんぐり村
☎0826(84)1414

10月21日(日)
三段峡もみじまつり
(安芸太田町・戸河内 三段峡正面入口)
紅葉シーズン到来を告げるまつり。郷土芸能の上演や特産品販売、お楽しみクジ付き福餅まきなどがある。
(問)安芸太田町観光協会
☎0826(28)1800

疾患がある人(身体障害者手帳1級相当)
実施期間 10月下旬～12月末
(医療機関によって開始日が異なります。)

実施場所 市内医療機関(一部実施していないところもあります)、県内の広域予防接種委託医療機関
自己負担額 1000円

※生活保護を受給している人は無料ですが、事前に送付される証明書が必要です。

申込方法
市内の医療機関で予防接種を受ける場合：直接医療機関の窓口で予約してください。
市外の医療機関で予防接種を受ける場合：広域予防接種受

託医療機関でのみ接種できます。この場合は、広域予防接種券が必要です。事前に本庁・福祉事務所・支所にご連絡ください(電話請求も可能)

包丁を握ったことのない人
大歓迎です。まずは、だしを取ることはじめましょう。

日時 10月25日(木)
午前10時～午後0時30分
場所 能美保健センター
参加費 500円程度
準備物 エプロン、三角巾、

男性料理教室開催
(問)地域包括支援センター
☎(40)3571

高齢者筋力向上
トレーニング教室を開催
(問)地域包括支援センター
☎(40)3571

10月16日(火)から週2回、マシンを使ったトレーニング教室(全22回)が始まります。申込方法などの詳細は、地域包括支援センターへお問い合わせください。

対象者 市内在住の高齢者などで、介護保険の認定を受けていない人
実施場所 能美保健センター

少年意見発表大会開催
(問)危機管理課生活安全係
☎(40)2218

(送迎あり)
参加費 3000円(飲料代実費)
準備物 上履き

このセミナーでは、地域安全マップの作製を通して犯罪が起こりやすい場所を把握し、子どもの安全な環境づくりの取り組みにつなげていく防犯ボランティアを養成します。

日時 11月10日(土)
午前9時30分～
場所 中町公民館
参加料 無料
申込方法 10月10日(水)までに、危機管理課まで。
その他 申込書は、危機管理課と支所にあります。なお、セミナー受講者には、修了証を発行します。



昨年の様子

安全・安心まちづくり
セミナーを開催
(問)危機管理課生活安全係
☎(40)2218

このセミナーでは、地域安全マップの作製を通して犯罪が起こりやすい場所を把握し、子どもの安全な環境づくりの取り組みにつなげていく防犯ボランティアを養成します。

日時 10月20日(土)
午後1時30分～
場所 江田島中学校体育館
内容 市内の中学生10人が発表し、表彰します。

食育チャレンジ隊募集

(問)保健医療課健康推進係
☎(40)3247

対象者は1歳6カ月以上の幼児と保護者で、定員はそれぞれ20組です。申し込みは、保健医療課健康推進係まで。

稲刈り体験

日時 10月中旬の午前10時～
(申込者には決まり次第連絡)
集合場所 小古江説教場前広場(大柿町小古江)
申込期限 10月9日(火)
持ってくる物 稲刈りのできる服装・軍手・お茶、帽子・タオル

芋掘り体験

日時 11月6日(火)午前10時～
場所 川西農園(能美町中町)
※持って帰る芋の代金は自己負担
申込期限 11月2日(金)
持ってくる物 芋掘りのできる服装・シャベル・軍手・タオル・お茶・ビニール袋

ママパパ学級・マタニティスクール開催

(問)保健医療課健康推進係
☎(40)3247

妊婦や家族が不安なく出産・育児ができるように、「ママパパ学級」「マタニティスクール」を開催します。これからの出産・育児などを、妊婦さん同士と一緒に楽しく考えてみませんか。

申込期限 10月19日(月)
申込先 保健医療課健康推進係
ママパパ学級
日時 10月28日(日)
午前10時～午後0時30分
場所 能美保健センター
内容 ビデオ学習、赤ちゃんのお風呂の入れ方(沐浴実習)、座談会

マタニティスクール

日時(全2回)
10月31日(水)
10月10時～午後1時30分
11月1日(木)
午後1時30分～3時30分
場所 能美保健センター

献血にご協力を

(問)保健医療課健康推進係
☎(40)3247

内容 妊娠中の栄養について(調理実習)、幸せな出産プランなど

日時 10月12日(金)
午前10時～午後3時30分
場所 中町公民館
400ml献血にご協力ください
輸血による副作用発生のリスクを減らすため、400ml献血をお願いします。

インフルエンザ予防接種

65歳以上を対象に実施
(問)保健医療課健康推進係
☎(40)3247

10月末から、65歳以上の高齢者を対象にインフルエンザ定期予防接種を行います。
対象者 市内に住所があり、次の条件を満たす人
○65歳以上の人
○60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器などに重度の

被爆者定期健康診断を実施

(問)保健医療課医療保険係
☎(40)3247

平成19年度後期被爆者健康診断を次の日程で行います。被爆者手帳を持っている人は、受診してください。

月日	対象地区	会場	受付時間
10月18日(木)	能美町中町	中町公民館	午前10時～11時 午後1時～2時
10月19日(金)	能美町鹿川	鹿川公民館	午前10時～11時 午後1時～2時
10月22日(月)	沖美町美能	沖美ふれあいセンター	午前9時30分～10時
	沖美町三吉・高祖 能美町高田	三高老人集会所 高田公民館	午前11時～11時30分 午後1時30分～2時
10月23日(火)	江田島町大須・幸ノ浦	大須コミュニティホーム	午前9時30分～10時
	大柿町飛渡瀬 沖美町是長・畑・岡大王	江南ふれあいセンター 畑就業改善センター	午前11時～11時30分 午後1時30分～2時
10月24日(水)	大柿町小古江・深江・大原	大柿老人福祉センター	午前10時～11時 午後1時～2時
10月25日(木)	大柿町柿浦・大君	大柿老人福祉センター	午前10時～11時 午後1時～2時

メタボリック撃退教室を開催

(問) 保健医療課健康推進係 ☎(40)3247

メタボリックシンドローム(内臓脂肪型肥満)を撃退するために、栄養と運動についての教室を次のとおり行います。

定員 いずれも20人

申し込み 電話で保健医療課健康推進係まで。

メタボリックシンドローム

撃退のカギは運動と食生活

メタボリックシンドロームは、内臓脂肪型肥満に加え、高血糖、高血圧、脂質異常の危険因子を2つ以上持っている状態をいいます。この状態になると確実に動脈硬化が進み、心臓病や脳卒中などの循環器病や糖尿病の発病につながりやすくなります。

メタボリックシンドロームを改善するには、まずは運動習慣の徹底と食生活の改善で消費エネルギーと摂取エネルギーのバランスをとり、内臓脂肪を減少させることが大切です。

メタボリック撃退栄養教室

メタボリックシンドローム改善のための栄養講話と、調理実習を行います。

日時	会場
10月25日(木)午前10時～	鷺部公民館
11月22日(木)午前10時～	鷺部公民館
12月19日(水)午前10時～	鷺部公民館
1月18日(金)午前10時～	能美保健センター
2月22日(金)午前10時～	能美保健センター
3月13日(木)午前10時～	能美保健センター

メタボリック撃退運動教室

内臓脂肪を燃やす運動習慣を身につけるために、実際に体を動かしながら実践指導をします。

日時	会場
10月31日(水)午前10時～	江田島保健センター
11月6日(火)午後1時30分～	能美保健センター
12月7日(金)午前10時～	大柿老人福祉センター
1月30日(水)午前10時～	能美保健センター
2月12日(火)午後1時30分～	大柿老人福祉センター

ロードレース大会参加者募集
 (問)市陸上競技協会・平井 ☎0990(6419)9949

日時 11月23日(金) 午前8時30分～午後0時30分(少雨決行、大雨中止) ※中止の場合は防災行政無線放送で連絡種目(午前10時競技開始)

- 小学生低学年の部 (1、2年男女・1km)
- 小学生中学年の部 (3、4年男女・2km)
- 小学生高学年の部 (5、6年男女・2km)
- 女子の部 (中学、高校、一般・2km)
- 一般の部(高校、一般・3km)
- 一般の部(高校、一般・5km)

会場 国立江田島青少年交流の家(江田島町津久茂)

参加料 小中学生1人300円・一般高校生1人500円(当日徴収)

申込期間 10月1日(月)～31日(水) 必着

申込先 総合運動公園 〒737-2101 江田島市大柿町飛渡瀬1234番地 ※郵送・直接提出・メール(admin@npo-esk.jp)のいずれかで申し込み

こころいきいき フェスタ in くれ開催
 (問)社広島県精神保健福祉協会 ☎082(893)6242 呉市保健所保健総務課 ☎(25)3525

当日は、あおぞら作業所(大柿町)が作業所の活動発表などを行います。このほか、パネルや作品展示、二胡奏者の姜曉艶さんによる演奏なども行われます。

日時 10月27日(土) 正午～午後3時30分

場所 呉市広公民館(呉市広市民センター1階・呉市広古新聞2-1-3 ☎(71)2151)

※来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

利用してみませんか e-Tax (国税電子申告・納税システム)

(問) 広島南税務署 ☎082(253)3281

e-Taxは、インターネットを利用した申告、ATMやインターネットバンキングを利用した納税ができるシステムです。詳しくは、広島南税務署へ問い合わせるかe-Taxホームページ(http://www.e-tax.nta.go.jp)をご覧ください。

公用車に青色回転灯を設置
 (問)危機管理課生活安全係 ☎(40)2218

市防犯連合会から、地域防犯活動の一環として防犯パトロール車用の「青色回転灯」が寄贈され、公用車1台に設置しました。今後は犯罪の未然防止を目指し、子どもの登下校時や放課後に、防犯パトロール車を利用したパトロールを行います。



優良運転者表彰申請を受け付け
 (問)危機管理課生活安全係 ☎(40)2218

県交通安全協会と市交通安全協会では、地区協会の無事故・無違反の優良運転者を表彰します。次の条件に当てはまる人は、誰でも申請できます。

表彰の種類
 交通安全協会会長表彰：5年以上

暮らしのガイドブック(第2版)を発行
 (問)情報政策課広報統計係 ☎(40)2763

「暮らしのガイドブック(第2版)」には、各種手続きや公共施設のマップ、お問い合わせ先などを掲

上・10年以上、15年以上無事故・無違反の人
 広島県交通安全協会会長表彰：20年以上無事故・無違反の人
 広島県警察本部長・広島県交通安全協会会長表彰：25年以上、30年以上、35年以上無事故・無違反の人

申請方法
 次の関係書類を、危機管理課・支所地域振興課・出張所・連絡所・江田島警察署いずれかへ提出してください。

○無事故・無違反証明書(10月1日以降に発行されたもの。請求用紙は、危機管理課・各支所地域振興課・出張所・連絡所・江田島警察署にあります。また、申請から交付まで約2週間かかります。)

○印鑑
 申請期限 12月14日(金)

日時	場所
10月16日(火) 午後1時～3時30分	江田島公民館
10月11日(木) 午後1時～3時30分	中町公民館
10月27日(土) 午後1時～4時	沖美ふれあいセンター
10月18日(木) 午後1時～3時	大柿老人福祉センター

載しています。
 同ガイドブックは、本市への転入者に配布しています。転入者以外のかたのガイドブック入手方法
 本市ホームページからPDFデータをダウンロードするか、本庁・支所・出張所・連絡所で渡しています。

行政相談を開催
 (問)総務課総務係 ☎(40)2211(代)

10月16日～22日の行政相談週間に合わせて、次のとおり行政相談を開催します。

※中国四国管区行政評価局行政相談課(広島市中区上八丁堀6-30 ☎082(228)6173)でも相談を受け付けています。

法律相談を開催
 (問)総務課総務係 ☎(40)2211(代)

本市の福永顧問弁護士による法律相談を開催します。定員は8人で、事前の予約が必要です。

予約は申込順で、10月1日(月)から総務課で受け付けます。

困ったときは行政相談委員へ
 行政相談委員は、国の仕事やサービス、手続きなどについて、さまざまな苦情や意見・要望を関係機関に伝えるなど、その解決や実現のために尽力しています。

現在、本市では次のかたがたが総務省から委嘱されています。

小地原 巧さん (能美町鹿川 ☎(45)4135)
 山本 勇二さん (沖美町美能 ☎(48)0446)
 出口 節雄さん (大柿町小丘江 ☎(57)3678)

なお、行政相談委員は社会福祉協議会の「心配ごと相談員」にも任命されており、市の行政や身近な相談に応じています。

10月15日(月) 午前10時～午後3時
 場所 沖美ふれあいセンター
 対象者 市内在住の人

10月は「土地月間」
 10月1日は「土地の日」
 (問)都市整備課都市整備係 ☎(40)2773

土地は、国民のための限られた貴重な資源です。将来の子供たちのため、明日の豊かな暮らしのためにも土地の有効利用が大切です。

土地の有効利用の実現のためには、国や地方公共団体ができる限りの取り組みを行うことはもちろんですが、土地政策に対する国民の皆さんのご理解とご協力が不可欠です。このような観点から、毎年10月を「土地月間」、10月1日を「土地の日」と定め、普及・啓発を図っています。

今年度は、『土地活用 みんなで創る美しいまち』を標語として、国や地方公共団体、関係団体などを主体に全国的な普及・啓発活動を展開します。豊かで安心できる住みよい社会を築いていくために、皆さんも一度土地の有効利用について考えてみませんか。

出生 ※掲載を希望する場合は、
(地区別50音順・敬称略) 情報政策課まで。

江田島町
白井 陽菜 (鷺部・8月25日) 鈴木 翔(中小用官有地・8月27日)

前田 恋夏 (宮ノ原・8月23日) 三宅 杏果 (宮ノ原・8月28日)

能美町
中山 未路 (中町・8月22日) 藤田 千夏 (鹿川・7月19日)
舛井 快音 (中町・8月20日)

大柿町
中元 理桜 (大原・8月28日)

死亡 ※掲載を希望されない場
(地区別50音順・敬称略) 合は、情報政策課まで。

江田島町
小川 公崇 (大原官有地・51歳) 片山 幸子 (江南・74歳)
川口 コシマ (大須・101歳) 木戸 シヅヨ (宮ノ原・95歳)
小中 勇 (中央・78歳) 品川 定夫 (鷺部・91歳)
下野 敏雄 (切串・90歳) 塚本 凌 (津久茂・74歳)
友岡 ハルミ (切串・100歳) 濱崎 鉄夫 (小用・88歳)
平木 サノ (中央・95歳) 藤本 喬 (切串・75歳)
松谷 武三 (小用・79歳) 宮本 松人 (切串・84歳)

能美町
今田 政儀 (鹿川・81歳) 小川 京子 (高田・52歳)
奥山 諭一 (鹿川・87歳) 尾崎 豊司 (鹿川・74歳)
中本 秀子 (中町・77歳) 三好 タカ (鹿川・90歳)
山口 勇 (高田・88歳)

沖美町
岡谷 スズミ (岡大王・91歳) 沖 行雄 (三吉・79歳)
勝田 正弘 (是長・63歳) 小淵 好一 (畑・95歳)
廣永 光正 (高祖・81歳)

大柿町
大段 ミサヲ (飛渡瀬・95歳) 沖 栄作 (大原・26歳)
樫野 ヨシノ (飛渡瀬・82歳) 川口 耕蔵 (小古江・77歳)
萩原 正二 (大原・90歳) 濱岡 文子 (柿浦・72歳)
濱崎 ミツ子 (深江・87歳) 山下 ハルエ (柿浦・80歳)
要垣内 朝野 (小古江・96歳) 横山 榮子 (大君・84歳)

寄付(敬称略) ありがとうございます

社会福祉費寄付金として
戸川 浩 (呉市広吉松) 平木 朋邦 (江田島町中央)
老人福祉費寄付金として
田沢 俊晴 (能美町鹿川)

人口と世帯数

	男性	女性	計	世帯数
江田島	5,542	5,489	11,031	5,516
能美	2,860	3,232	6,092	2,715
沖美	1,834	2,040	3,874	1,887
大柿	4,036	4,470	8,506	3,895
全体	14,272	15,231	29,503	14,013

(平成19年8月末日現在)

訂正とお詫び
広報えたじま第35号に掲載した内容に、次のとおり誤りがありました。訂正してお詫びします。
○15ページ出生欄中の宮本 竜雅くん (沖美町高祖) の読みがな (誤) 「みやもと りゅうが」 (正) 「みやもと りょうが」
○9ページ子ども将棋大会小学生低学年の部第2位 (誤) 川野 知人 (正) 河野 和人

相談内容
「2本で1000円」という呼び声に誘われ、物干しざおの移動販売のトラックを呼び止めた。その業者は、「安いさおはずが錆びるからステンレス製がいい」といきなりさおを切り始めた。値段を聞くのと2万円だと言われ驚いた

アドバイス
「たけやーさおだけー」の掛が、切ってもらった以上は悪いと思ひ購入した。数日後、ホームセンターに行ったら、同様のさおが数千円で売られていた。納得できないので解約したい。

移動販売の業者を自分で呼ぶ必要がある。十分な注意が必要だ。相談は絶えず、十分な注意が必要だ。

購入する場合は、慎重に業者を選ぶとともに、業者がさおを切る前に価格の確認をし、高額な価格を提示された場合は、きっぱり断つてください。また、後々のトラブルに備えて業者名や連絡先を聞いておきましょう。(車のナンバーを控えるのも有効)

消費生活相談ファイル

安い物干しざおを

購入するつもりが

(問) 危機管理課生活安全係 ☎(40)2218

が、切ってもらった以上は悪いと思ひ購入した。

数日後、ホームセンターに行ったら、同様のさおが数千円で売られていた。納得できないので解約したい。

移動販売の業者を自分で呼ぶ必要がある。十分な注意が必要だ。相談は絶えず、十分な注意が必要だ。

購入する場合は、慎重に業者を選ぶとともに、業者がさおを切る前に価格の確認をし、高額な価格を提示された場合は、きっぱり断つてください。また、後々のトラブルに備えて業者名や連絡先を聞いておきましょう。(車のナンバーを控えるのも有効)

け声でおなじみの物干しざおの移動販売。中には悪質な業者もあり、「2本で1000円」と誘っておいて、別の高額なさおやセットで物干し台を売りつける例や、いきなりさおを切つて長さを調節し、「数万円」と値段を聞く間も与えず高額な値段で売りつける例もあります。高いので断ると「呼び止めておいて買わないのか」と威圧する業者もいます。主に中高年層がターゲットとなるこうした被害の相談は絶えず、十分な注意が必要です。

び止め購入した場合、訪問販売にはあたらず、クーリング・オフは適用されません。ただし、価格を間違つて購入したと錯誤による無効を主張できる場合がありますので、近くの消費生活相談窓口などへお問い合わせください。購入する場合は、慎重に業者を選ぶとともに、業者がさおを切る前に価格の確認をし、高額な価格を提示された場合は、きっぱり断つてください。また、後々のトラブルに備えて業者名や連絡先を聞いておきましょう。(車のナンバーを控えるのも有効)

「人権シリーズ」

みんな素敵なおんリーワン②

～いじめ問題を解決するために～

いじめ問題

子どもたちに元気でびのびと生活してもらいたいというのは、みんなの願いです。ところが、「いじめ」や虐待によって子どもたちの命が失われる事件が後を絶ちません。このような問題として、いじめの解消が大きな課題となっています。

いじめ問題の一つは、他人を思いやることのない自己中心的な風潮や人間相互の連帯感の希薄化などがあげられます。いじめ問題の解決のためには、家庭・地域社会・学校が相互に連携し、それぞれの課題に具体的な取り組みを根気強く継続して行うことが重要です。一部の人の認識にとどまらず、家庭の重要性を再認識し、自らの重大な責務に十分な自覚を持つことが大切です。

子どもたちへの十分な目配り

家庭は、深い愛情と信頼で結ばれ、強い人間関係に支えられた場所です。とりわけ、いじめられている子どもたちにとって家庭は、安らぐことのできる真の「心の居場所」でなければなりません。

特に思春期では、いじめを認めることの恥ずかしさや親に心配をかけまいとする優しさなどから、子どもたちは保護者にも打ち明けられずに悩んでいることが多くあります。こうした子どもたちの気持ちを真に理解し、温かく受け止める事が大切です。

親子の触れ合い

子どもとの触れ合いの場を積極的に持ち、子どもを理解しようと努める必要があります。ボランティア活動や地域における行事などに参加し、日ごろから家族と一緒に会話をしながら食事をする機会をできるだけ持つよう心を配り、野外活動を子どもと一緒に楽しむなどの機会を持つことが大切です。このような親子の活動を通じて、地域における保護者同士の情報交換やさまざまな連携も期待でき、地域を挙げての取り組みにもつながると考えられます。

家庭におけるコミュニケーション

家庭では、子どもが悩みを気軽に打ち明けられるような雰囲気作りが大切です。そのために、いじめられた場合には子どもを守り抜くという毅然とした姿勢を日ごろから明らかにし、子どもが悩みや困難に遭遇しても、安心して保護者に悩みごとを相談できるようにしておく必要があります。深刻ないじめはどの子どもにも起こり得るもので、自分の子どもにも起こり得るとの強い認識を持つ必要があります。また、子どもだけでなく、大人の社会でもいじめ問題は、ひろがっています。いじめ問題の解決のためには、無関心を装うのではなく、一人一人の意識面での改革に加え、それぞれの立場でその責務を自覚し、できることから行うことが求められます。家庭、学校、地域社会の連携を推進し、一体となった取り組みを行うことで改善が図られます。

*この内容へのご意見・ご感想は、教育総務課 ☎(40)3035へ。

年金だより

～国民年金基金に加入しませんか～

(問)市民生活課保険福祉係 ☎(40)2764

国民年金基金は、自営業などを営む人がゆとりのある老後を過ごすことができるように、老齢基礎年金の上乗せ給付を行う公的な制度です。この基金には、同じ都道府県に住む人が加入する「地域型基金」と同じ職業の人が加入する「職能型基金」の2種類があります。

- 加入できる人** 自営業や自由業などの国民年金第1号被保険者で、保険料を納めている20歳から60歳未満の人(免除を受けたり、農業者年金に加入したりしている場合は加入できません)
- メリット1** 加入時の年齢に応じて掛け金と年金額が確定します。(掛け金の上限は、月額6万8000円です。)
- メリット2** 収入に応じて掛け金(年金額)を増減できます。
- メリット3** 掛け金は、全額(年間81万6000円まで)社会保険料控除の対象となり、所得税や住民税が軽減されます。また、受け取る年金にも公的年金等控除が適用されます。
- メリット4** 納めた期間に見合った年金額が受け取れます。
- 手続き先** 広島県国民年金基金 0120(65)4192(フリーダイヤル)

秋はジャンボな 2億円 収穫祭!

2007年 秋の収穫祭 2億円 1枚300円 10月1日発売

教育委員会
だより

島から世界へ

21世紀を主体的に

心豊かに生きる

江田島市教育委員会
教育総務課 ☎(40)3035
学校教育課 ☎(40)3036
生涯学習課 ☎(40)3037



→江田島中学校新校舎の完成予想図

江田島中学校新校舎

建設始まる

旧小用小学校跡地（江田島町）に江田島中学校新校舎の建設が始まりました。新校舎は平成20年8月の完成予定です。また、隣接する小用プールは平成19年9月から12月末にかけて解体工事を行います。建設・解体工事期間中、皆さまにはご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

新しい英語指導助手が赴任

9月から新しい英語指導助手が赴任しました。市内の小中学校で英語指導

を行い、英語にふれる機会、外国文化に慣れ親しむ機会を積極的に取り入れていきます。



出身国
アメリカ合衆国
勤務校
能美・三高・切串中学校と管内の小学校



ポピー・ヒューカム先生
出身国
カナダ
勤務校
江田島・大柿中学校と管内の小学校

広島県学校給食表彰を受賞



表彰を受けた江田島学校給食共同調理場の職員

8月28日(火)、大竹市で開催された「平成19年度広島県学校給食研究大会」において、江田島学校給食共同調理場が「広島県教育委員会表彰」(広島県教育委員会表彰)を受賞しました。これは、学校給食の指導及び管理運営に優れた成果をあげたことが評価されたものです。

一緒に楽しみながら始めましょう

大柿公民館講座 受講生募集

(問) 大柿公民館 ☎(57) 3009

大柿公民館では、『ハンドベル教室』と『パッチワーク教室』の受講生を募集しています。お気軽に大柿公民館へ申し込んでください。
※各講座とも定員は20人で、受講料1000円が必要です。定員になり次第締め切ります。

ハンドベル教室(全6回)

講師・足利満恵先生

音楽の好きな人、ハンドベルは知っているけどなかなか

触れるチャンスがない、または一度は触ってみたい人、この機会にハンドベルの魅力に触れてみませんか?
開催日 11月5日、12日、19日、12月3日、10日、17日(いずれも月曜日)
時間 午前9時30分～10時30分
その他 色鉛筆を持ってきてください。

パッチワーク教室(全4回)

講師・山根美智子先生

今回の講座は、縫い方の基



製作した作品は、公民館まつりなどで発表することもあります。

本など基礎から始めますので、初心者大歓迎です。あなたの作品を作ってみませんか?
開催日 11月6日、20日、12月4日、18日(いずれも火曜日)
時間 午後1時30分～3時30分
その他 材料費が必要です。

市美術展に合わせてミニコンサートや公演を実施

文化芸術フェスタを開催

(問) 生涯学習課生涯学習係 ☎(40) 3037

今年から文化芸術フェスタとして、市美術展の開催に合わせて特別展示やミニコンサート、公演などを行います。いずれの会場も入場料は無料ですので、ご来場をお待ちしています。

展示会場(農村環境改善センター)

第3回江田島市美術展・特別展示「昭和の生活」・ミニコンサート ほか

日時 11月3日(祝) 午前10時～午後8時
4日(日) 午前9時～午後4時

公演会場(能美中学校体育館)

「野村万蔵の会」による狂言舞台
日時 11月3日(祝) 午後1時30分～3時

学びの館5周年記念イベント開催

(問) 学びの館 ☎(42) 1145

学びの館では、開館5周年の記念イベントを開催します。ご近所お誘い合わせのうえ、多数ご来場ください。



日時 10月7日(日)
午前9時～午後4時30分

内容
○記念ステージ(午前9時30分からと11時30分からの2回公演)



向谷瑤山さんによる尺八演奏



BIGWAVE(JUGG)ウェーブによる木管四重奏

- パッチワークキルト展(展示コーナー)
- 煎茶道 三癸亭賣茶流によるお茶(学習室)

「家庭教育手帳」点字訳版を貸出中

(問) 生涯学習課生涯学習係 ☎(40) 3037



視覚障害のある保護者の家庭教育を支援するため、「家庭教育手帳」の点字訳版の貸し出しを行っています。貸し出しを希望する場合は、生涯学習課までお問い合わせください。



10月の保健行事



日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

〈開館時間〉
午前9時30分～午後7時
□…江田島図書館休館日
○…能美図書館休館日
●…江田島・能美図書館休館日



続きを考えてみよう

～ハチドリの一としづく～

次の話(南アメリカ・アンデス地方に伝わる「ハチドリの一としづく」)の続きを自由に作ってみてください。作ったお話は、10月31日までに能美図書館へご提出ください。入選作を冊子にする予定です。

森が燃えていました。森の生きものたちは、われ先にと、逃げていきました。でも、クリキンディという名のハチドリだけは、行ったり来たり、くちばしで水のしずくを一滴ずつ運んで火の上に落とすので、火は広がらないうえ、動物たちがそれを見て、「そんなことをして、いったい何になるんだ」と言っただけです。クリキンディは、こう答えました。「私は、私にできることをしているだけ」。

能美図書館 ☎(45)0075

第2回図書館フェスタ開催

10月14日(日)に、第2回図書館フェスタを行います。いろいろな催しを準備して、皆さんをお待ちしています。

寄贈コーナー
午前9時30分～午後6時30分
図書(約2000冊)、ビデオなどの提供

絵本コーナー
午前10時～11時
おはなし会・マジック

広場
午前11時30分～正午
もちつき
2階ロビー

2階研修室
午前9時30分～午後7時
写真でつづる「町営船」の歩み

アートしよう
午後2時～3時
風の響きくライアー・フルート演奏(千の風になつて)「ジュピター」童謡メドレーなど

利用者とのトークング
午後3時～3時30分
これからの図書館についての意見交換

その他
スペシャルクイズに挑戦

江田島図書館 ☎(42)1417

9月の新刊案内(一部)

分類	書名	著者名など
地理	愛の旅人 2	朝日新聞be 編集グループ
政治	常識として知っておきたい「世界の中の日本」	三浦 朱門
料理	ヘルシー豚でござらうごはん	豊口 裕子
家庭	重曹でナチュラルベビーケア	岩尾 明子
スポーツ	宮里流でもっと上手くなる	宮里 聖志
詩歌	月夜の詩人吉川行雄	矢崎 節夫
歴史	アメリカに問う大東亜戦争の責任	長谷川 熙
民俗	冷蔵庫で食品を腐らす日本人	魚柄 仁之助
小説	沈底魚	曾根 圭介
"	異人類白書	浅暮 三文
"	針ノ木岳殺人事件	梓 林太郎
"	枯木に花が	団 鬼六
"	狂い壁狂窓	竹本 健治
児童よみもの	桐野夏生	桐野 夏生
"	ペンギンかんそくたい	斉藤 洋
絵本	ぼっかりつきがでしたら	渡辺 有一
"	超じいちゃん	エレナ・オドリゾーラ

今月の一冊

アルツハイマー病にならない!
(出版社:朝日新聞社)



治療も予防も不可能といわれるアルツハイマー病。最近、この病気は生活習慣と深い関わりがあることがわかってきた。どんなことに気を配れば良いのか。アルツハイマー病にならないための方策を紹介。

【著者名】井原 康夫…1945年島根県生まれ。同志社大学生命医科学部教授。東京大学名誉教授。日本認知症学会理事長。

荒井 啓行…1955年群馬県生まれ。東北大学大学院医学系研究科教授、同大学病院老年科/漢方内科科長。

	保健行事	時間	場所
1日(月)	脱メタボ教室	午後1時30分～3時30分	江田島保健センター
2日(火)	保育園園庭開放	午前10時～11時	三高保育園
3日(水)	住民健診 保育園園庭開放	午前8時15分～10時(受付) 午前10時～11時	江田島スポーツセンター 江南・切串保育園
4日(木)	住民健診 すくすくくらぶ 保育園園庭開放	午前8時15分～10時(受付) 午前10時～ 午前10時～11時	江田島スポーツセンター 江田島保健センター 大君保育園
5日(金)	住民健診	午前8時15分～10時(受付)	江田島スポーツセンター
9日(火)	住民健診 保育園園庭開放 ポリオ予防接種	午前8時15分～10時(受付) 午前10時～11時 午後1時30分～2時(受付)	大柿保健センター 鹿川保育園 切串公民館
10日(水)	住民健診 保育園園庭開放	午前8時15分～10時(受付) 午前10時～11時	大柿保健センター 小用保育園
11日(木)	住民健診 保育園園庭開放 ポリオ予防接種	午前8時15分～10時(受付) 午前10時～11時 午後1時30分～2時(受付)	大柿保健センター 飛渡瀬保育園 沖美保健センター
12日(金)	住民健診 すくすくくらぶ 献血 ポリオ 心の健康相談	午前8時15分～10時(受付) 午前10時～ 午前10時～11時30分 午後0時30分～3時30分 午後1時30分～2時(受付) 午後1時30分～	大柿保健センター 鹿川水源地 中町公民館 能美保健センター 江田島市福祉事務所
15日(月)	アルコール健康相談会	午後1時30分～3時	江田島保健センター
16日(火)	健康づくり教室 保育園園庭開放	午前9時30分～ 午前10時～11時	秋月公民館 中町保育園
17日(水)	健康づくり教室 保育園園庭開放 ソーシャルクラブ	午前9時30分～ 午前10時～11時 午後1時30分～	江田島公民館 宮ノ原保育園 大柿公民館
18日(木)	保育園園庭開放 BCG	午前10時～11時 午後1時30分～2時(受付)	大古保育園 大柿保健センター
19日(金)	脱メタボ教室	午前10時～正午	沖美保健センター
22日(月)	ポリオ予防接種	午後1時30分～2時(受付)	鷺部公民館
23日(火)	健康づくり教室 保育園園庭開放	午前9時30分～ 午前10時～11時	津久茂老人集会所 高田保育園
24日(水)	保育園園庭開放 ポリオ	午前10時～11時 午後1時30分～2時(受付)	江田島保育園 江田島保健センター
25日(木)	保育園園庭開放 メタボリック撃退栄養教室 ポリオ予防接種	午前10時～11時 午前10時～午後1時30分 午後1時30分～2時(受付)	柿浦保育園 鷺部公民館 大柿保健センター
26日(金)	すくすくベビーくらぶ	午前10時～	江田島保健センター
28日(日)	ママパパ学級	午前10時～午後0時30分	能美保健センター
29日(月)	すくすくくらぶ	午前9時30分～	大柿公民館
31日(水)	マタニティスクール メタボリック撃退運動教室	午前10時～ 午前10時～正午	能美保健センター 江田島保健センター

お問い合わせ先 保育園園庭開放…児童福祉課保育係 ☎(40)3177(代)
それ以外は…保健医療課健康推進係 ☎(40)3247

ふるさと訪ね歩き



瀨越憲作銅像（能美町高田）

明治22年に高田村に生まれ、その年が憲法発布の年であったことから「憲作」と命名されました。5歳から碁を学び、第14世本因坊秀和の内弟子に。以後めきめきと上達し、昭和30年に名誉九段、のち紫綬褒章、勲2等瑞宝章などを受章。昭和47年7月83歳で死去。

囲碁の発展を願い、国内・国際普及に尽力。江戸時代の最高作品を収めた「御城碁譜」全10巻、「明治碁譜」の編集や、自ら筆をとった「瀨越囲碁教本」など多数の技術書を著し、近代碁の礎を築きました。

〈地図〉



7月14日に、韓国碁界の第1人者・曹薫鉉九段が来島。師である瀨越憲作の墓参りをしました。

発行 江田島市役所
〒737-2392
広島県江田島市能美町中町4859番地9

子どもの夢！未来！つくろう江田島
フェスティバル江田島2007開催

（問）国立江田島青少年交流の家 ☎ (42) 0660 (代)

- 日時 10月28日（日）午前10時～
場所 国立江田島青少年交流の家とその周辺
内容 ○市内中学（江田島・能美・大楠）吹奏楽部演奏
○大古和太鼓クラブ演奏
○波田健一（気象予報士）サイエンスショー
○みほお姉さんのドレミファバルーン
○江田島小金管バンド演奏
○江田島伝統芸能保存会の神楽
○体験コーナーやプレイゾーン、スポーツ交流部門など

〈総合同会〉
松本 裕見子



編集後記

今回、交流・定住の取材のため立ち寄ることが多かった沖美町。取材中何回か夕日を見たときは「明日も頑張ろう」という気持ちになり、心癒されました。また、夕日でなくても太陽の光が反射して海がきらきらと光る様子や、波静かな海を船がゆつくりと進む様子なども、改めて見るといいなと思えました。2、3ページで紹介した尾田さんと清水さんが移住を決めたというのも、分かるような気がします。その清水さんのお話の中で、「私は沖美町が気に入っていますが、他の人は別の場所が気に入るかもしれない。だから移住希望者には、できるだけ市内全域を案内するよいうに心がけています」という言葉が心に残りました。この島には、まだまだ自分が気づいていないたくさんの魅力がある。これからもそういう気持ちを持って、取材をしていきたいと思いました。

編集 江田島市総務部情報政策課
☎ 0823(40)
FAX 0823(45)
2265